

山形保育園 保護者会役員の皆様と村長の懇談会記録

日時：10月25日17時30分～18時30分

場所：山形保育園

参加者：保護者会役員（6名）、本庄村長、藤沢企画振興課長、堤子育て支援課長

※保護者会役員の個人名、その他個人名等が特定できるような発言や、言い回しについては削除しています。

<表示について>

保・・・保護者会役員の発言

村・・・村長の発言（各課長の補足等も含む）

村（支援）・・・堤子育て支援課長の発言

村（企画）・・・藤沢企画振興課長の発言

<用語>

すくすく・・・子育て支援センターすくすく

トレセン・・・農業者トレーニングセンター

B&G・・・B&G海洋センター（村内のプール）

YCS・・・山形ケーブルテレビサービス

<村長一言、参加者自己紹介>

省略

<懇談会>

保

せっかく県外だったり村内だったり、色々な所から山形村に集まっているので、山形村に住んでみて子育てをしてみて良かった点と、もっとこういうものがほしいとか、こういう支援があったらいいなって事をお話させていただいてもいいですか。

保

私からちょっとお話をさせていただくと、夫が山形村出身で塩尻市から私はここに嫁いできて住んでいるんですけど、今、子どもが年長の男の子が1人います。保育園も「すくすく」さんもとても綺麗で、利用しやすいっていうのは子育てをされていて思う所で

す。あとはYCSっていう村内放送を初めて見たときはちょっとびっくりして、塩尻市にもないことはないんですけど、そんなにしっかり保育園の行事、小学校の行事とかも見ることがないので。特にコロナ禍になってからは参観日とかもないですし、子ども達が普段保育園でやってる様子を先生方が教えてくれるんですけど、あえて映像でこんなふうに、そして子ども達もきっと自然に、特に映ろうって気もなく見れるので、YCSはすごくいいなと個人的に思ってます。

こんなことがあったらいいなと思う事なんですけど。妊娠から2歳ぐらいまでの子育てが私はとても大変だったなっていう思いがあって、特に山形村に越してきて友達もいないし、実家は近いんですけど、なかなか頼れなかったりっていうときに、2歳ぐらいまでの子育て期に利用できる支援とか、特にクーポンとか、オムツやミルク代など、一番お金がかかってくる時期でもあるので、そういう支援があるとすごく心強くなって思いました。

あと、兵庫県明石市ですか。すごく子育てで有名な。そこを見ていて、独自の五つの無料化ですかね。私も少し調べただけなんですけど、子どもの医療費が無料だったり、第2子以降の保育料が完全に無料だったり。あとすごく私がいいなと思ったのは、「0歳の見守り訪問・オムツの定期便」というのがあって、3ヶ月から1歳の誕生日までに子育ての悩みを聞きつつ子育てに必要なミルクとかオムツとかを、市の方から支援してくださるっていうのはすごくいいなと思って。それだけじゃないんですけど、そういうがあると、うちの子は一人っ子なんですけど、第2子、第3子もこういう支援があるんだったら欲しいなって続ける人も多いんじゃないかなって思ってます。

保

私は山形村出身なんですけど、7年前まで沖縄県の方において、娘は沖縄の離島で育てて年中のときに越してきましたので、山形村で子育てしたのは長男と次男なんです。私がいいなと思ったのは、妊婦のときから職員の方と近く、結構相談ができたなというふうに思っていて、特に長男次男は喘息になったりもしたので、その健診とかに行ったりすると、ちょっと話ができたりとか、健診がなくなった後もちょっと顔が合うと、「どう？」とか声をかけてもらったりとか、行政の方が近くで相談できる場所があったのでよかったです。妊婦さんの時から子育てを始めても話ができる方がいたのはとっても良かったなって思っています。

要望は、やっぱり遊ぶ所、遊ばせられる所が家から近くに「ちびっこ広場」位しかなかったんだなって思って。そこも小学生になってくると、ちょっと遠慮しがちというか、小さい子たちがいるとやめようかなと思ったり。確かにスカイパークとかまで行けばいいんですけど、ちょっとこの時間だけ行きたいって時に、もう少し近くにあればいいかなって思った事はある。グラウンドに行ったりもするんですけど、そうは言っても何か・・・。

村

今の遊び場っていう話で、村でも第3の居場所だったり、そういう関係で来年4月からのボルダリングっていうのを「ちびっこ広場」のところとか、「トレセン」を少し改良してとか、そういうこと等もやる計画はある。やっぱり遊び場って問題は多分あるし、その子どもが小学校、中学校になってからまたその問題が出てくるかなって思っています。

保

今、山形小学校とかでも「B&G」を無料で開放していただいたりですとか、あと社協の方かな、「ちびっこ広場」があったりとか、「キッチンわっこ（子ども食堂）」があったりとか、子ども達が子ども達だけで参加できる場所があって、仕事をしている私たちからすると、そういう所へ子ども達に行っておいでとできる。「未来塾」があったりとか、子ども達が休みの日に過ごせる場所を提供してもらえるのはとてもありがたい・・・。

村

一番のキーポイントになるのは地域力。それが子育て支援にどう、ボランティアの形で関わってくることが一番重要。物の提供も子育て支援策なんだけども、地域が支える、それが回るようになってくると非常に子育て世代も安心して子どもを産み育てることができるということだと思う。

保

体験としていろいろやっていきたいと思うんですけど、芋堀りとかなかなかできなかったり、カレー作りとかもできなかったり、みんなのできる場があったらもっとありがたい・・・、

村

今少子化の時代なもんですから、子ども達が育つ、育ってくる時に、いくつの人間関係を見ていくか、これは結構大事なことになるみたいで、例えばお父さんお母さんと

子ども1人とした場合だと、その親同士の関係とか、自分と母親・父親との関係など三つの人間関係しか見てこないっていう。それを隣に同級生の家があり、おじいちゃんとかが居れば、色々な関係を見れる。何十種類っていう人間関係を見ながら育っていきっていうのは社会性を身にけるために非常に大事だと言われてるらしいですから。やっぱり田舎はそういうところが子育ての強みかなと感じた。そういうことも大事ですし、ぜひ利用してもらえればと思います。

保

全然話が変わってしまうんですが、私は元々松本市出身で、ここに来る前は塩尻市に住んでいました。そこでは、〇〇さんと一緒に子どもが2歳ぐらいまで1人で本当に孤独な育児をしていたんですね。支援センターも新しく綺麗になって利用しやすいようではあるんですけど、先生が隣で見ている「危ないよお母さん見て！」とか言うんですね。だから行ってもちょっと逆に何かこう……。嫌な気持ちになって帰ってくる事が多くて、行きづらかったんです。だけど、山形村に移住してきて（引っ越ししてきて）、支援センターを利用したときにすごく先生が優しく、友達がいないっていうお話をしたら、「ととろクラブ」という、今あるかわからないんですけど、未就園児で、来年年少さんになる2歳児の子たちの集まりがあって、それを利用してママ友ができた、情報交換ができた。あとは支援センターでやっている「ママビクス」は、子どもを一時間預かってくれてやってくれるので、今も月に1回は利用してるんですけども、そういう所はすごくありがたいなと思います。

あと近所の方が野菜をくれたりとか、田舎ならではの温かさがあってすごく住みやすいなとは思っています。

一つ要望があるんですけども。最近大人の健診があるじゃないですか。そのときにいろんなお母さんの声を聞いてきたんですけども、小さい子を連れてくるお母さん多いじゃないですか、働いてなくて村の健診を利用する方が多いので、そのときに20分、30分とかのために、わざわざファミリーサポートとか一時保育とかお金をかけて、小さい子の用意がすごく大変なんですよ。いろいろ用意してそれだけのために預けるっていうのがちょっと重い腰を上げてよいしょっていう感じになってしまうんですよ。なので、例えばちょっと隣に居て、健診カーに乗る時とかにちょっと抱っこしてくれる人がいるとか、いちいの里の中にちょっと遊べる、お母さんの近くで遊べるスペースがあったりして健診の間に誰かちょっと見ていてくれる人がいるとか。多分少しの間だと思うので、そういう人がいてくれるとありがたいなと思います。同

じくらいのお子さんを連れていったお母さんで、健診に来ているおばあちゃんに「子どもなんて連れてくる場所じゃないよ」みたいに言われた人もいるみたいで、健診を勧める紙とか来るのに、なんか行きづらくなっていう人もいたので、そういうシステムがあったら、すごく健診に行きやすいです。

村（支援）

いろいろご利用いただきありがとうございます。

託児については、いろいろな健診を勧めている立場でもありますし、担当に申し送りしておきます。

保

ぜひお願いいたします。

保

（〇〇さん、〇〇さんとお話と一緒になっちゃうかもしれないんですが、）0歳から2歳のときに歩くことがメンタル的に辛かった時に、産後ケアがなかなか見つからなくて。私は以前は松本市の方に住んでいたんで、そこでは産後ケアをすごくやってもらっていて、ちょっとメンタルが弱ったときに、「すすく」とかに行けない、みんなの前に出ていくっていうことが、子どもを連れて出かけるっていうことが難しかったときに、保健師さんの方からそういう方だけ（ちょっと弱ってる方）が、今は辛いよっていうお母さんだけが少人数で集まって、子どもも一緒に体を動かしたり、お話を聞いたりということがとってもありがたかった。もしかしたら山形村であるかもしれないんですが、すごくそのときは救われたというか。やっぱりお母さん方もそれぞれ悩みが違うと思うんですけど、人に話を聞いてもらうというのがすごくありがたい時期があるので、普段のペアの保健師さんとか助産師さんとかと話ができると、またちょっと頑張ろうかななんて思ったりできるんじゃないかって思うことがありました。

これはこんなことがあったらいいなって思うことなんですけど、0歳から2歳ってとってもオムツ代がかかったり袋（ゴミ袋）がとってもいるので、可燃ごみの袋を0歳から2歳までの間に1年間に無料で配布する自治体の話を聞いて、ゴミ袋って結構高いので・・・なので、そういうのがあると、「山形村でオムツのごみ袋が無料だね」みたいに、それでちょっとまた来てもらえるって事があるんじゃないかと思ったりもしました。

もう一つなんですけど、子育てをされていて、これから働くぞっていう時に再就職支援をやってる所もあるみたいで、なかなか子どもを連れてそこらに行ったりとかってすごく難しいんですけど、村の方でセミナーとかを開いてもらうとか、何て言うんですかね、そういう山形村でもこんな求人してるよっていうのがあると、働くお母さんにとっては、そんなことあるなら、しかも確実に見てもらえる（子どもが）所があれば、良いなあなんて思ったりもしていました。

村（支援）

産後ケアは制度的には村でもありますが、産婦人科から退院する期間を少し延ばすとか、通院の継続はあるんですけど、やっぱり実際子育てが始まってから、核家族も含めて相談できる環境が少ないかと。「すくすく」の助産師さんによる相談会みたいのはあるんですが、大人数で、賑やかにやっているの、お疲れの方が少人数でできるようなものと保健師に話をしておきます。

先ほど言われた、「ととろクラブ」や子育てサークルは、同じぐらいの年代のお母さん達が子育ての話や相談をしていらっしやったんですけど、このコロナで3年やらない間に、お子さんが大きくなり、皆さん卒業してしまった。継続して繋がってたものが1回切れちゃってるものですから、なかなか新規でそういう子育ての話し合いをするようなサークルとかは、今ほとんど動いてないような状態です。そういう所も課題かなと思っているので、また持ち帰って職員に周知させていただきます。ありがとうございます。

保

私は今まで松本市に住んでいて、山形村に住んで5年目になります。良かった点はすごい自然が豊かで住みやすく子育てしやすいなって思っています。ただ、小学校とか保育園に通ってるときに歩いててすごく道が狭く歩道もなくて、この間娘と小学校に行く練習をしていて、後ろに付いて歩いていたら、途中で畑みたいな所に片足落としていて、1人で歩かせるのちょっと不安だなって思いました。もうちょっと道も広くとか、歩道整備してもらいたい。

そのまま通う場合には、ペア登校があると聞いたんですけど、それもこちらからお願いしないと一緒に通ってくれないみたい。ちょっとやりにくい制度で、あんまり近所に友達や知り合いがいないし。だから学校での集団登校のような設定をしてもらい確実にみんなと行けるような制度にしてもらえればありがたいと思いました。

あともう一つは、未満時の保育料をぜひ無償化してもらいたい。3歳以上は今無償化ですが、未満時の料金設定がすごく高すぎて、どうしてこんなに差が出るのかとっていて、1人育てたときも何のために働いてるんだらうって思ったくらい高くて、もうちょっと料金下げるのか、一緒に無償化にしてもらいたいって思ってます。

今オムツの持ち帰りってやってるんですかね？

松本市とか大町市とか、他に千葉県とかでもオムツの持ち帰りは廃止になってるので、オムツ持ち帰りって衛生面とかあれですし、いちいち持ち帰った所で実際開けてみるかって言ったら正直しなくて、なので一括して保育園で捨ててもらえるとありがたいと思ってます。

あと私は、年末は結構ギリギリまで残業して働いている。お盆は希望保育をとってもらうんですけど、年末って結構早めにお休み入っちゃうので、夫も私もおばあちゃんも同じ会社で働いてて、年末年始すごく忙しいんです。だから、誰が休むかみたいな感じで。休むときもすごく会社に言いづらいみたいな感じになってるので、できれば保育園を開けていただけると助かるなど。あと土曜日の希望なんですけど、8時半から4時半の設定で、実際に通常勤務となると、8時半から5時半の勤務なので、ここの設定がどうしても、仕事を早く上がるとか遅れて行くとか、今までずっと困っている。今は通常勤務のときは時間をずらして6時まで働いて、帰りはおばあちゃんにお迎えを頼む状況で、もしおばあちゃんがいなくなったら、毎回会社を早めに上がらなきゃいけないとか、そういう状況になってしまうので、できれば土曜日を平日と同じ延長保育にしてもらいたいっていうのはあります。

山形村に小児科専門の、子どもだけを診る病院ってありますか？

協立病院で週に2回とかですよ。大人と一緒に環境で診てもらいたいな所で、実際小児科と比べると診てもらえるレベルが違うというか。小児科ってやっぱり細かくやってくれるんですよ。だからわざわざ小さい頃は松本市まで連れて行って小児科で診てもらい、大きくなってから横山医院とかに連れて行ってらるんです。なので、できれば山形村にも小児科専門の子どもだけを診る病院を作ってもらえたらいいなって思っている所です。

村

小児科の話は病院経営もなかなか大変なところがあって。病院も山形村まで小児科を単独で来てくれるかとなるとやっぱり難しいところはある。行政がそこへ補助を出したりってなったらそれはまた別ですけど、かなりハードルが高い話ではある。

山形村の方は大体よそへ連れてく方多いですよ、小児科は。

保

出やすさはあるんですけど・・・。

村

小児科の話は現状はそんな感じ。

土曜保育と年末の話については、今は働く時間も、働き方も色々なもんですから、何でも土日休みというわけでもないし、その通りなんです。それも今すぐ大丈夫かっていうと、なかなか難しい話になると思うんですけど、こういう保護者の方もいることでやっぱりそれは認識として持たなきゃいけないと思いました。

村

オムツの関係はやっぱり今のコロナで感染予防の部分でいくと・・・。ニュースなどを見ていて長野県が一番遅れている部分。県外はもう自園処分みたいな感じがある。ビニール袋に名前を書いてお持ち帰りいただいて、保育士が間違わないように見てやってるってことで、衛生面含めていろいろ課題はあるので、処理する事や持ち帰りをやめられるか、そういう物を密封するような機械があるようなので、検討させていただきます。

保

私も同じなんですけども、年末年始はないんですよ。土日休みでもないですし、お盆年末年始も全部仕事なんですけども、保育園がないとなると、祖父母の力は両方共頼りにできない状況なので、私か夫のどちらかが休むしかない現状なんです。同じ会社に勤めておりますので、私がいつもいつも犠牲になって有給消化して夫の有給ばかり残ってるみたいな。そういう感じで働いているので、やっぱりキャリア形成も難しく、子ども産んだら急に何かキャリアの全部失ったような感じで。でも仕方ないから有給を消化しつつ、保育園がお休みだったら子どもを休ませ、家で育児してるような感じですので、ちょっと困っている面ではあります。年末年始も、保育園の先生たちも休み取らなくちゃいけなかったりとかもあると思いますが、もう少し開けてもらえればありがたいです。

土曜保育とか希望保育の時にいつもお弁当を持たせてるんですけども、弁当づくりもなかなか負担でして、仕出し弁当とか何て言うんですか、こっちから希望してお金も払うので、そういったものもあったらいい。そうすればお弁当作りしなくて、朝も楽かなんていうふうに思ったりもします。

これから年長の子どものため、来年は小学生になります。通学のことでは先ほどもお話あったと思うんですけども、私も記念碑から消防署までのあの細い道、トラックとかも通りますし、スピードを出している車も多いので、安全性に不安だなぁというふうに思ってます。ガードレールですとか、そもそも道が暗いので、なんとかならないかなぁというふうに思っております。

こんなシーンがあったらいいなと思ったことは、一家に1台車があるわけじゃなくてパパとママそれぞれで1台の車だったりとか、その都度チャイルドシートとかジュニアシートを買ったりしてるので、チャイルドシート代の補助とか、子どもが大きくなるとジュニアシートに買い変えたりして。昔あったような気もするんですけど、使わなくなったチャイルドシートなどのリユースですか、使いたい人どうぞみたいなそんなような場が設けられたらいいんじゃないかなと思います。

あとは、私は持ち家ではなくて賃貸に住んでるんですけども、山形村には空き家がポツポツあるような感じがして、その空き家を子育て世代に紹介ですとか、そういうサイトを調べてみても、空き家の紹介みたいなものがあるみたいなんですけども、なかなか希望する物件がないんですよね。そういった子育て世代に空き家の助成があったらいいんじゃないかなぁというふうに思っております。

最後になりますけども、子どもも大きくなるのが早いので、小学校ではサイズアウトした体操服なんかをリユースできるような環境はあるのかな……。

保

参観日の時にあったんですけど、やっぱりコロナで参観日がなくなったりしてるので、多分そういう場が今はないかな……。

村

チャイルドシートも結局そういうことだよな、あっても使わなくなるから当然使ってもらった方がいいんだろうし、リユースで。

保

3万とか5万とかそういうのもあったりして、綺麗ならば使えると思うのでそういった場があればいいんじゃないかなと感じております。

村

それぞれごもつともな意見です……。最初に出た歩道ですが、あそこは県道で、その歩道の幅が歩道の規格よりも1mぐらい狭いんです。それで県でもやるという話を

やっとしていただきました。いつできるか、かなり時間かかるとは思いますが。でも優先課題ということで県でも歩道の整備には力を入れてくってという状況です。

土曜日とか年末とかっていろいろなお話するのは、要望として、会長さんの方でまとめてその文書にして出してもらえらばどうですか？

保

ちょっと前から何かある方は保護者会についていう形にさせていただいているので、また今年度のあり方は保護者会で相談させていただきます。結構共働きの家庭が増えてきてるので、その中で、昔はおじいちゃんやおばあちゃんと同居していて、おじいちゃんおばあちゃんに預けられたとかあったと思うんですけども、私の周りも、私も、分譲地に新しく家を建てて住んでるので、やっぱり新しく来た方とかは家を建てたりすると、子育てにもお金がかかりますし、共働きじゃないと正直やっていけないっていうのもあるので、共働き世代が増えてる中で、保育園に助けていただく部分っていうのは、昔よりもずっとあり、保育園にお願いして力をお借りして子育てしたいって思ってる人たちがすごく多いと思うので、〇〇さんから出た長時間とか、土曜保育も、他のお母さんから私自身もお聞きする部分でもあるので、保護者会も通して、みんなで意見また何かあれば、ご相談させていただけたらと思います。よろしく願いします。

村

いろいろな要望は多分にあると思うんですけど、やっぱり大事なのが、そういうことが簡単にできる問題と、なかなかできないものは当然あるんですけども、要望を頂いた側がそれをどうすればできるんだろうと考える所が大事な話なものですから。全てがすぐにできるということじゃないんですけども、やっぱり要望は出していただいた方が・・・。何をこれから行政で取り組むべきかっていう事の参考にしなければならぬし、それは出してもらった方がいいと思います。

村（企画）

1つだけちょっと教えてもらっていいですか？0歳から2歳児のときにはすごく皆さん負担が大きかった話があったんですけど、その負担感を減らす術としてはやっぱりさっきおっしゃったように、同じ境遇の皆さんが少人数で集まってみるのが一番いいですかね。

保

どうでしょうか。人によるんじゃないでしょうか。喋る気力もないとか、出ていく気力もない・・・。

村（企画）

例えば村の保健師ですとか、複数の保育士が訪問で伺うってのは一つの手として考えて良いわけですかね。

保

家の中に入るのは・・・。そういうのも準備できてない時期なんですよねきっと。でも、それも含めて、来て見てもらえたら、産後って本当に今思うと信じられないぐらいメンタルもそうですし、体力的にもお母さんたちしんどいですよね。

村（企画）

オムツ届けながら「どう？」みたいながあると・・・。

保

そうですね。そうやって声かけてくださると、「実はちょっと私こんなことって」みたいに言いやすいのかな。改まって相談窓口ありますよって言っていただくより、そこになかなか行けないって言うんですかね、そこに行くことすら気持ち的に追いつかなかったり。敷居を低く設定していただいているんですけど、その敷居すら高く感じる時が子育てをされていてあるので、お母さんたちに少し寄り添っていただく、そういうのがあるととてもありがたいです。

村（支援）

今は、新生児訪問とこんにちはあかちゃん訪問を保健福祉課と子育て支援課でやっています。その後は、皆さんそういうところに出てきていただくということで、最初の健診までは特に何もコンタクトとかそういうのがちょっと途絶えちゃう期間ということですよねきっと。

村

それぞれお宅へ伺うよね？

役場の職員側からすると、今どういう状態になっているかということ、コロナのこともあるんですけども、時代がなんでもこっちから押しかけていって一律にみんな回るといようなことがなかなか。そういう時代というか、お母さん方のそれぞれの個々の考え方がみんな違って保育の環境も違うもんですから、ある人はそういうふうなことを望んでいるし、ある人は反対に「もう来ないでくれ」と、その辺が一律にマニュアル通りずっと回るみたいなことはなかなかできないって面もあるもんですから。そう

ということをお願いしたい、こういうこと困りますみたいなことを発信してもらおうと、やりやすいつてことがあると思う。

保

持ってきてくれたら嬉しいですね。

保

そうですね。嫌な人は電話で「うちはちょっといいです」とか……。私はちょっと人とは関わりたくないという状況で閉鎖的になりすぎると今虐待とかも多いので、無理やり行ってあげないとちょっと危ないことも含め……。

保

そういうときに保健師さんに声をかけてもらうことによって、ちょっと出て行ける場があると……。

村

ほとんどの方は、声をかけていただくのがありがたいというそんな感じですかね。

村（支援）

定期的じゃなく、ちょっと困り感のあるお宅には今も訪問してるんですけど、なかなか声が全部ちゃんとそのときに保健師に届かないような場合も多々あると思うので。例えば今だとLINEとか、子育てLINEアプリみたいなのも入ってるところを皆さんにお知らせして、ちょっと困ったときに一言入れていただくと、こちらからアプローチできるようなそういう周知方法もいろいろあるので、そういうところも活用しながら、できるだけ皆さんのそういう心配を取れるようにまた考えていきたいと思います。

村

それとちょっと一つぜひ伺いしたい。山形村に越して来られた方は、子育て支援が行き届いているかどうかというのは、移住の条件というかどれぐらい需要ですか。移住先を決めるにあたって。

保

選ぶにあたっての子育てに関する割合ですね。

保

一番に考えますね。子育て支援が充実していることが一番の条件ですね。最重要課題です。

村

そんな感じですか？

保

子どもが保育園に入れるかっていうのが一番ですかね。ここは箱が大きいので多分大丈夫だろうみたいな。

村

要するに未就園児だよな。

保

そうですね。

保

私はこっちの方が土地が安かったっていうので決めたんですが、その時は子どものことっていうよりは土地の安さや広さで決めました。やっぱり、松本市の方に行けばすごく高くなっちゃうから、こっちで土地の広いところを買って、値段を下げてみたいな感じで決めました。

村

〇〇さんの場合はご主人の実家があるから？

保

夫の実家もあるんですけど、私もやっぱり一緒に、ちょうどお腹に子どもがいるときに引っ越してきたので、その子育て支援っていう部分と、土地と、あとは利便性ですかね。松本市にも、塩尻市にも交通の便がいいっていうのはあったんですけど。朝日村とも迷ったんですけど、やっぱりいろんな面で山形村の方が子育てのしやすさとかもあるのかなっていうのを思って。

保

質問してもいいですか。新しくお家建てた方とか、今探してますよって方がおっしゃってたんですけど、朝日村さんって転入してくる方にお祝い金みたいなのか住宅新築支援みたいなことをされてるじゃないですか、山形村はそういうのもあるんですか？

村（企画）

移住の奨励金っていうのは出させてもらっていて、村外から新築を建てて来ていただければ、50万円。村内の貸家にいらっしゃって、山形村の中にお家を建てられたっていう方には30万。さらに、古い家を改修して次の方に渡していくっていうことになると、そういうマッチングができるような空き家バンクというものに登録していただいて、登録した建物の改修に補助を出しますし、家財道具の片付けにも補助出してま

す。上限はあるんですけども。あと解体、例えばもう空き家になってるんですけど、それを解体して更地にして次の方へ住宅地として使っていただく、その解体費用。そこへ補助金をださせていただくのは、割と手厚い方だと思います、県内でも。村長の任期の間だけっていう条件付きなんですけど。

保

去年ぐらいでしたかね。なんか張り紙を見て・・・。

村（企画）

そうですね。昨年から始めた所です。

保

そういうのがあると、子育て世代は特に集まるかも、山形村に・・・。

村（企画）

皆さん位の世代だと思うんすよね、転入で一番多い世代って。子どもが保育園入るとか、小学校に入るタイミングで山形村に家を建ててくれるっていう方が多いので、村としても子育て世代の皆さんに来ていただくと活気も出ますし、いいと思うので、そういったところにはなるべく手厚くっていうところをやってますね。

保

朝日村で、子供3人目だと30万円おりするっていうふうに聞いたんですけど。

村

それは遅れてます・・・。

聞いてます。朝日村はまだそこに結婚の・・・、いろいろ出してるんだよね。ただ山形村も、よそに負けちゃ、こんなに差がついちゃいけないもんだから、朝日村さんはこうだけど、この辺まで来てるってそういう感じ。

<ここで、時間により一旦懇談会を終了させていただきました。>